

10月中の人口のうごき

世帯数	8,437世帯
総人口	39,419人
男	19,338人
女	19,581人
出生	15人
死亡	12人
転入	82人
転出	38人
男女計	33人
	18人
	6人
	89人
	42人
	171人
	30人

# るもい

発行所  
留萌市役所  
電話(代)270番  
編集人  
田邊勝郎  
留萌市幸町三丁目  
印刷所金子印刷所  
(毎月1回1日発行)

## 健全化された市の財政

### 31年度財政再建計画と決算との比較

地方公共団体の財政は、ここ数年非常に苦しい状態にあります。当市の場合も全国的な地方財政窮乏の例外たりうるものが出来ず、昭和二十九年年度末においては一億二千五十八万円の赤字を出しに及びました。

もとより地方財政の窮乏は全国的な風潮であり、その原因の最大なるものは国の地方行政制度に對する措置にあるものであつて、国に對し抜本的な赤字根絶の措置を強力に要請しなければならぬことは勿論であります。他方また単に国に對する要請に終始することなく、自ら可能な限り財政の健全化に向つて努力し、財政構造を改善して、もつて將來の健全財政の基礎を培うべきときであるとの考えから、市では三十二年より三十七年度まで八か年間をもつて赤字を解消すべく、財政再建計画を樹立し現在鋭意実施中であり

三十一年度の実績状況  
三十一年度では今までに類のない春先の凶漁と、全道的に相当ひどい冷害凶作に影響され、市税の減収を來たし、才出においては冷害対策費、失業対策費等に増額を必要としたため、一八〇五万四千円の赤字の発生が予想されましたが、幸い歳入においては特別交付税、失業対策国庫補助金等の増収と、歳出の節減により、三、三〇九千四百九十九円七角五分で決算することが出来たのであります。

(下のとおり)

三十一年度で一四、七四五千円の赤字が新たに発生したわけですが、この解消についで三十二年度において二、〇〇〇千円を既定解消額に加えて解消し、残額二、七四五千円は三十二年度において行方不明に財政再建計画を變更し、期間の延長によらない赤字漸減といふ基本方針どりの計画によつて、自治願、その他関係機関の承認を得たわけ

けであります。従いまして三十四年度以降の財政再建計画は従前と何ら變更なくおし進めて行く方針であります。

財政再建のための三十一年度で実施した主な措置

- 一、事務専決及び代決規程を設けて事務處理の能率化、責任の所在の明確化を計つた。
- 一、公僕精神の涵養を計り事務能力の向上を計るために、毎月課長、係長の合同研修会を設けた。
- 一、工事請負契約、物品の購入契約の面から予算執行の合理化をはかるため従前の契約に関する條例規則を全面的に改訂し新たに契約に関する條例規則を制定した。
- 一、当初樹立した「留萌市市勢振興七か年計画」を更に本市の財政能力に應じたものに改めるべく、新たに「留萌市勢振興五か年計画」を樹立し、事業の重点的採擇による投資

的経費の抑制と、事業効果の高揚を計つた。

- 一、賦課係員の充實を行い、更に調査方法の再検討、特に自轉車、荷車、廣告、家庭並びに償却資産に係る調査の徹底をはかり、課税標準の捕捉に遺憾のないようにした。
- 一、納税組合の結成加入を奨励し、加入者に對しては市税の月賦、年賦等の分割納入の特典を興せ、納税を容易ならしめるべく、現年度分市税の新たな滞納を防止し、もつて徴収歩合の引上げと滞納の整理をはかつた。

以上財政再建のためにとつた措置の概要を申し述べましたが、しかしなお財政再建計画をおし進めて行くためには、年々増加してゆく公債費問題をはじめとし未解決の容易ならざる問題が山積して居りますので、今後さらに一層の努力によつて難局を打開し、市政の健全化をはかり、積極的な市政の進展を期したいと存じます。



### 留萌市文化賞(奨励賞)に輝く

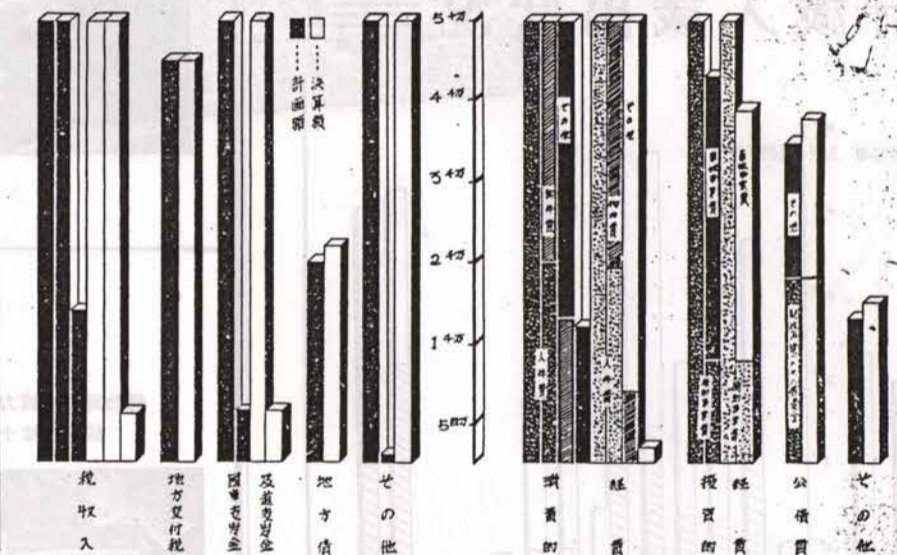
教育部門 伊佐津和平氏  
藝術部門 高木憲一氏

昭和三十三年留萌市文化賞(奨励賞)受賞者は、教育部門(社会教育)に伊佐津和平氏(六四才)、藝術部門(書道)に高木憲一氏(三八才)を決定。文化の日をとり、市民会館に於て盛大な贈呈式を行いました。

市の文化賞は昭和二十八年に制定されたもので、文化賞の伊佐津氏は二十八年に藝術部門で受賞した藤沼ナヲさんについて二人目受賞の高木氏は二十八日に教育部門の田邊惣治氏、二十九年度には教育部門の田中進一氏と藝術部門の留萌朗研究會、三十二年に

体育部門で受賞した原田武夫氏について五人目です。贈呈式は中川市教育長の挨拶に始まり、満場拍手の中に、文書委員長から賞状並びに留萌市文化賞と牌をそれぞれ伊佐津氏、高木氏に贈呈されました。

ついで來賓の祝辭があり、これに對し、受賞者を代表して伊佐津氏から「今後社会教育に余生をさげたい」と謝辭ののべられ、感激の中に式をとり、その後祝賀會として阿部社中の華曲、花柳社中の日本舞踊、また祝賀映画として伊佐津氏撮影の十六ミリフィルム「留萌市の社会教育」



目標五〇〇冊  
第二年度目録本運動  
図書館蔵書一万冊増充のための第二年度目録本運動は去る十月十六日から三十一日まで実施しました。

この運動に四十五名の方が協力され、目標冊数の五〇〇冊を超える五八〇冊が集まりました。

図書館では一日も早く蔵本図書を整架に配本するため、毎日その整理に大奮闘を続けています。

今回は特に図書館協議會委員が率先この運動に協力されました事を申添えます。

引揚者給付金の手續をお早く  
現在、在外からの引揚者に対する給付金の請求手續を市役所福祉事務所受付

おきかせ下さい  
市政についての御意見、御希望、御批判、或は納税規則、戸籍等について、判らないことはなんでも御質問下さい。関係課長よりお答えいたします。

原稿には住所、氏名、年齢、性別、職業を明記願います(紙上名簿は随意)

## 輝く優等賞受賞

此の度第三回北海道清酒品評會に於て優等賞を受賞致しました。これは偏へに日頃皆様方の御引立の賜と心から感謝致しますと共に今後共一層の御愛顧の程お願い申し上げます。

日本清酒株式會社 留萌支店

